

一般質問通告順序表

No.1 (令和2年12月4日)

番号	質問者	質問の相手	質問の要旨
1	福田 清宏	市長	<p>1. 硯川とその沿線道路の改修について</p> <p>(1) 大雨により増水し、越水した硯川と冠水したその沿線道路の改修計画は、立案されているか、伺う。</p> <p>(2) 硯川と尻塞川が合流する川下の排水改良計画は、立案されているか、伺う。</p> <p>2. 自治公民館の名称について</p> <p>(1) いちき串木野市自治公民館建設整備事業補助金交付要綱の様式第1号「自治公民館建設整備事業補助金交付申請書」等の公民館の名称について、伺う。</p> <p>(2) 市が示す自治公民館規約の公民館の名称について、伺う。</p>
2	濱田 尚	市長	<p>1. 沖ノ浜松林の整備について</p> <p>(1) 沖ノ浜松林は、「青松の森」として平成17年3月に森林管理署と協定を締結している。市民の憩いの場所として、また自然体験活動などを行なっていくとした取組について、その後の状況や森林の管理の状況を伺う。</p> <p>(2) 吹上浜フィールドホテルが開業し、多くの来場者で賑わっている。キャンプの需要や自然体験などレジャーが多様化する中、森林を整備し人が集う空間の創出をすべきではないか。</p>
3	東 育代	市長 教育長	<p>1. 教育を取り巻く環境について</p> <p>(1) 少子高齢化社会の中において、少子化問題は市の発展や経済活動まで影響を及ぼしていく喫緊の課題です。児童・生徒数の減少について、どのような取組がなされているか。</p> <p>(2) 学校現場で多くの経験を積んでこられた新教育長に、児童生徒数の著しい減少に直面している本市の教育行政への取組に対する思いを伺う。</p> <p>(3) 児童生徒数の減少と学校規模の関係については、平成28年2月に定められた市小・中学校の統廃合基準に基づいて対応している。現状と課題について伺う。</p> <p>(4) まちづくり協議会を中心に地域づくりが進められている中で、通学区域が2つの学校に分かれている地域がある。通学区域の見直しについて伺う。</p> <p>(5) 県内で公立小中高生の不登校は過去最多となっている。本市における不登校や不登校傾向の児童及び生徒への支援と対策はどのようなか。</p> <p>(6) 不登校の児童生徒に学校生活への復帰を応援する市教育支援センターは、重要な役割を担っている。不登校の児童生徒数に対して、1カ所の教育支援センターでは対応できないのではないかとと思うが如何か。</p>

4	大六野 一美	市長 教育長	<p>1. 冠岳小学校閉校後の利活用について 冠岳小学校は令和2年度末で閉校が決定。 (1) 跡地利用について、どのように利活用する計画か。 (2) 活用方法について、地元との話し合い、すり合わせの進捗はどのようなか。 (3) 冠岳芸術文化村構想の具体案との兼ね合いはどのようなか。 (4) 大きなプロジェクトであり、職員のやる気で結果が大きく変わってくる。どのように関わり、機関車的な役割を果たすのか。 (5) 木造校舎であり地理的な特性から、私立学校との連携はできないのか。可能性はどうか。</p> <p>2. 入札のあり方について (1) 少人数の会社がいくつもの工事を落札し、それを下請けに出している実態が多いと聞く。入札の条件と実情を伺う。 (2) 完成時の検査は、どこが責任を持つのか。(他県では、高速道路での耐震工事で、手抜き工事によるひび割れ等が発生、責任のなすり合いをしている。) (3) 議員倫理条例が平成29年6月議会で制定されている。入札業者への周知はどのような対応をされているか。</p>
5	西別府 治	市長 教育長	<p>1. 地方自治体のデジタル化の加速について (1) 「新しい生活様式」が求められる社会においてデジタル化の重要性が高まっていることについて伺う。 (2) 第2次補正新型コロナウイルス感染症対応地方創生交付金で本市のデジタル関連政策の活用状況について伺う。 (3) デジタル社会を支える人材の育成と外部人材確保について伺う。</p> <p>2. 国・自治体のデジタル化システムの統一・標準化とマイナンバー普及率促進について (1) 個人情報保護とデータ利活用の効率性と利便性を向上させた「自治体情報セキュリティ」対策の見直しについて伺う。 (2) マイナンバーカードの普及による効果について伺う。 (3) 今後のマイナンバーカードの健康保険証等多様な活用方法について伺う。 (4) カード未取得者への追加交付申請書の状況や本市のホームページの掲載の在り方について伺う。 (5) カード交付率向上と申請処理スピード化のために市民課窓口での顔写真無料撮影サービスの周知について伺う。</p>

一般質問通告順序表

No.2 (令和2年12月7日)

番号	質問者	質問の相手	質問の要旨
1	江口 祥子	市長 教育長	<p>1. 8050 問題について</p> <p>(1) 8050 問題について、市への相談件数及びその内容について伺う。</p> <p>(2) 引きこもりと言われる人たちの、本市における現状と課題について伺う。</p> <p>(3) 8050 問題について、これからどのような対策をとっていくのか伺う。</p> <p>2. 学校給食費の公会計化について</p> <p>(1) 本市での学校給食費はどのように徴収され、会計処理されているのか伺う。</p> <p>(2) 文部科学省からの「学校給食費等の徴収に関する公会計化等の推進について」の通知をどのように受け止めているのか伺う。</p> <p>(3) 学校給食費を公会計化すべきではないか伺う。</p>
2	竹之内 勉	市長	<p>1. 定住・活性化促進の取組について</p> <p>(1) 第1期まち・ひと・しごと創生総合戦略の結果をどのように第2期に生かすか。</p> <p>(2) テレワークの取組について伺う。</p> <p>(3) ワークেশョンへの取組について伺う。</p>
3	中里 純人	市長 教育長	<p>1. 市立図書館について</p> <p>(1) 今日の図書館の在り方・動向についての認識を伺う。</p> <p>(2) 直営での管理・運営について伺う。</p> <p>(3) レファレンスについて伺う。</p> <p>(4) 憩いのスペースの設置について伺う。</p> <p>2. 消防行政について</p> <p>(1) 消防組織について伺う。</p> <p>(2) 消防広域化について伺う。</p> <p>(3) 住宅用火災警報器について伺う。</p>
4	原口 政敏	市長 教育長	<p>1. 教育問題について</p> <p>(1) いじめ問題と対策について伺う。</p> <p>(2) 児童虐待の現状と取組について伺う。</p> <p>(3) 道徳教育について伺う。</p> <p>2. 財政問題について</p> <p>厳しい財政を今後どのように取り組むのか伺う。</p> <p>3. 生活保護について</p> <p>本市の生活保護の現状と今後の対策について伺う。</p>

5	吉留 良三	市長	<p>1. 生活困窮者自立支援について</p> <p>(1) 本市の自立支援策について伺う。</p> <p>(2) 自立相談支援事業、住居確保給付金の実績はどのようなか。</p> <p>(3) 就労支援、家計改善、子どもの学習・生活支援の実績について伺う。</p> <p>(4) 生活困窮に至らないよう未然の対策を強めるために、制度の啓発・強化が必要ではないか。</p> <p>2. 有害鳥獣駆除対策の強化について</p> <p>集中捕獲キャンペーン（農林水産省・環境省）の具体化と捕獲対策の強化について伺う。</p>
6	田中 和矢	市長	<p>1. 住み続けたいまちづくりについて</p> <p>(1) 住みたい街、住み心地の良い街、住みたい田舎ランキングで、我が市はどのような評価を受けているのか、認識を伺う。</p> <p>(2) ランキングの結果を受けて、努力すべき点はいかがか。</p> <p>2. 新教育長の抱負と教育方針について</p> <p>(1) 少人数学校、学校の統廃合、義務教育学校等に対する見解を伺う。</p> <p>(2) いじめに関する第三者委員会が設置され、審議が始まっている。いじめ・不登校についての見解を伺う。</p> <p>3. 公園の設置について</p> <p>袴田地区に公園がないのはなぜか。住民一人あたり 10 m²の公園設置基準が満たされていないのではないか。</p> <p>4. 五反田川の整備について</p> <p>進み始めた寄州、川床の整備をこれからも実施すべきである。今後、どのように進展していくのか。</p>